

【巻頭言】

研究紀要第2号の刊行に寄せて

本学は、2002年4月に管理栄養学部、メディア造形学部の2学部で創設され、3年後にヒューマンケア学部を加えて3学部を擁する大学として、建学の精神“人間教育と実学”の基に、人と心をテーマに“知と美と健康を創造する”を教育目的に発展してまいりました。

そのような中で、本学創設以来の念願であった看護学部の開設を実現すべく、独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター附属看護助産学校を4年制大学看護学部へ移行する公募に応募し、教育内容のプレゼンを経て、事業受託者として本学に決定しました。その後、直ちに名古屋医療センターと本学は包括連携協定を締結し、講義や実習、研究等における連携も図ることにしています。

本学看護学部は、医療現場の要請に応えるべく“看護実践力と看護創造力”に重きを置いた看護職を養成する目的で、名城前医療キャンパスにおいて18年4月に開設されました。

2022年度からは、指定規則の改正により、臨床判断能力を重視した新カリキュラムがスタートしています。

看護学部開設から4年目の節目となる昨年度末に、4年間のまとめとして看護学部研究紀要を創刊し、引き続き、2022年度版第2号を刊行いたしました。

大学教育における研究を取りまとめる紀要は、教員の質的向上を主な目的とし、教育へ反映させるうえで極めて重要な受け皿となりうるものであり、若手教員のみならず全教員に本紀要へ大いに投稿し活用していただきたいと考えております。

開設2年目に発足した“看護学部紀要編纂委員会”を中心に、投稿を呼びかけるなど紀要の作成にご尽力していただいた委員の皆様へ改めて感謝申し上げます

2023年3月

学校法人中西学園
名古屋学芸大学看護学部
学部長 五十里 明